

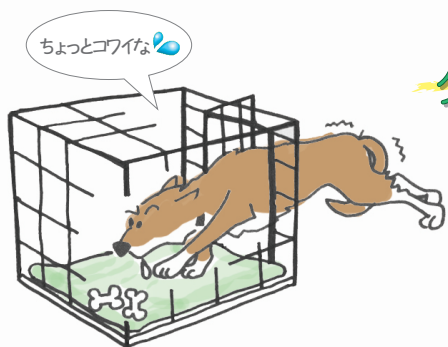
災害避難時には、ワンちゃんネコちゃんとの同行避難が基本です。飼い主の方とワンちゃんネコちゃんが安全に避難するために、普段からクレートやケージを嫌がらないようにしておくことが必要です。慣れない環境でも、クレートやケージに入ることによって心を落ち着かせ、ストレスを減らすことができます。

日常生活でも、ワンちゃんネコちゃんだけで留守番をする時、車で移動をする時、また来客の時にも、クレートやケージに入ることによって慣れていけば安心です。

クレートやケージが、快適で安全な自分だけの場所と思ってもらえるようにトレーニングしていきましょう。

クレート・ケージに慣らす

まず、部屋にクレートやケージを置いて慣らしましょう。扉は開け放し、自由に出入りできるようにしておきます。その際、扉は固定するか外しておきましょう。急に閉まったり、開閉音がして、怖い思いをさせないように気を付けます。



クレート・ケージに入る

1 大好きなおやつを奥の方に投げ入れます。すぐには、後ろ脚まで入れられないかもしれませんが。飼い主が大きな声を出すのは逆効果です。全身を入れることができるまでゆっくり静かに待ってあげましょう。



2 後ろ脚まで入ることができました！ケージの奥におやつをたくさん入れて、褒めてあげましょう。

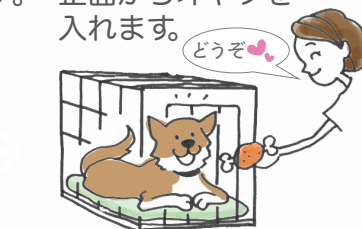


3 ケージの中で正面に向きを変えられたら褒めておやつをあげましょう。扉はまだ、開けたままです。ここまでを何度も繰り返します。

クレート・ケージが大好きになる

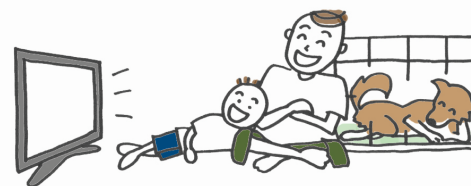


1 空のケージの中に大好きなおやつやおもちゃを入れて扉を閉めます。入りたがるまで待って、扉を開けます。



2 入って正面を向いたらゆっくり扉を閉めて正面からおやつを入れます。

3 扉を開けたり閉めたりします。閉めてる間だけ、おやつを入れます。おやつを入れる間隔を長くします。数秒に1回～数分に1回に。



4 家族がくつろいでいる時などに、ケージに入るように誘導します。静かにしていたら、褒めてあげましょう。

- エアコンの効く部屋で、落ち着く場所に置きましょう。
- クレート・ケージの大きさの目安：中で体の向きを変えられること
- 全身が入った時に「ハウス」と声かけを続けることでハウスに入るようになる場合があります。
- 罰として閉じ込めることはやめましょう。
- ネコの場合も、同様です。